

令和 7年11月13日

各 位

> ウィズダムツリー・コモディティ・セキュリティーズ・リミテッド 外国投資法人名 ヴィノッド・ラジプット ヴィノッド・ラジプット ウィズダムツリー・マネジメント・ジャージー・リミテッド 代表者 管理会社名

(管理会社コード 16724)

ヴィノッド・ラジプート 代表者 問合せ先 TMI総合法律事務所

担当者 中川秀宣

(TEL 03-6438-5660)

上場ETF(管理会社:WisdomTree、外国投資法人:CSL)に関する日々の開示事項

ウィズダムツリー・マネジメント・ジャージー・リミテッド(WisdomTree)を管理会社に、 ウィズダムツリー・コモディティ・セキュリティーズ・リミテッド(CSL)を外国投資法人として上場する 以下のETF銘柄について、令和7年11月12日現在の状況をご報告します。

L 担 E T E 数 版 (1/2 数 版)

| | 上場ETF 銘柄(14銘柄) | | |
|------|---------------------------------|-------|-------|
| 掲載番号 | 銘柄名 | 銘柄コード | 上場取引所 |
| 1 | WisdomTree ブロード上場投資信託(商品ETF) | 1684 | 東 |
| 2 | WisdomTree エネルギー上場投資信託(エナゾーETF) | 1685 | 東 |
| 3 | WisdomTree 産業用金属上場投資信託(メタルETF) | 1686 | 東 |
| 4 | WisdomTree 農産物上場投資信託(アグリETF) | 1687 | 東 |
| 5 | WisdomTree 穀物上場投資信託(穀物ETF) | 1688 | 東 |
| 6 | WisdomTree 天然ガス上場投資信託(ガスETF) | 1689 | 東 |
| 7 | WisdomTree WTI 原油上場投資信託(原油ETF) | 1690 | 東 |
| 8 | WisdomTree ガソリン上場投資信託(ガソリンETF) | 1691 | 東 |
| 9 | WisdomTree アルミニウム上場投資信託(アルミETF) | 1692 | 東 |
| 10 | WisdomTree 銅上場投資信託(銅ETF) | 1693 | 東 |
| 11 | WisdomTree ニッケル上場投資信託(ニッケルETF) | 1694 | 東 |
| 12 | WisdomTree 小麦上場投資信託(小麦ETF) | 1695 | 東 |
| 13 | WisdomTree とうもろこし上場投資信託(コーンETF) | 1696 | 東 |
| 14 | WisdomTree 大豆上場投資信託(大豆ETF) | 1697 | 東 |

^{*}各銘柄の状況につきましては、次のページ以降をご参照ください。なお、各銘柄名をクリックしていただくと、各銘柄の状況 が表示されます。



「掲載番号1]

令和 7年 11月 13日

久 位.

> 外国投資法人名 代表者 管理会社名 (銘柄コード 1684) 代表者

ウィズダムツリー・コモディティ・セキュリティーズ・リミテッド ヴィノッド・ラジプート ウィズダムツリー・マネジメント・ジャージー・リミテッド

ヴィノッド・ラジプート

問合せ先 担当者 TMI総合法律事務所 中川秀宣 (TEL 03-6438-5660)

WisdomTree ブロード上場投資信託(商品ETF)に関する日々の開示事項

1. 上場ETFの口数(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

7,181,582 □

上場ETFの資産総額(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在) (上場ETFの資産総額は、上場ETFの口数に上場ETFの一口あたりの資産額を乗して計算しています。日本円 への換算は、令和7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時)現在のブルームバーグによ る為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

14.151.256.339 円 91,404,575.25 米ドル)

3. 上場ETFの一口あたりの資産額(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在) (上場ETF-ロ当たりの資産額は、ロンドンの当日午後4時にロンドン証券取引所での取引が終了した後、指数 が追随する米国先物市場終了後に確定される指数の値を用いて、ロンドン時間同日午後4時現在のものとして お算されています。日本円への換算は、令和7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時) 現在のブルームバーグによる為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

> 1,970 円 12.73 米ドル)

4. 上場ETFの一口あたりの資産額の日々の価格の変動幅と特定の指標の終値の日々の変動幅の乖離率 (令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

(参考) 乖離率の計算式

上場ETFの 特定の指標の - 口あたりの資産額 終値 × 100 (%) 前営業日の 前営業日の上場ETFの -ロあたりの資産額 特定の指標の終値

5. ロールオーバー時の損益について

各々の単一商品指数は、特定の満期の先物契約から値付けされますが、当該先物契約は、満期が近付くと、期先の先物契約に「乗り換える」必要が生じ、このプ

音々の単一間品指数は、特定の漁棚のた物突染がから触付けてれますが、当該た物突約は、漁棚が近行で、漁棚が近行で、漁期前に期先の満期の同様の先物契約に入れ 日本人は「乗換え「coling」と呼ばれます。単一商品指数を構成する取り所と増先物契約は、その漁棚が近付でと、漁期前に期先の漁期の同様の先物契約に入れ 替えられます。従って、例えば、8月に買い付けられ、保有されている先物契約が10月に満期となる場合があります。 時間が経過するにつれ、10月に満期を迎える先物契約は、11月限の先物契約が10月に満期となる場合があります。 もっとも期近の先物契約とから市場が(その他の要因は 考慮しないものとします。)「逆鞘(バックワーディション・backwardation)」(期先の満期の先物契約の価格の方が期近の満期の先物契約の価格に比べて低いことを 意味します。)である場合には、10月限先物契約の売却が、11月限先物契約よりも高い価格で行われ、「乗換えに伴う収益」が発生します。商品指数に含まれてい

に高くなっているスポット価格に収束していくに従って、関連する指数は上昇する傾向があります。順鞘の場合には、反対の結果が生じます。



「掲載番号2]

令和 7年 11月 13日

久 位.

> 外国投資法人名 代表者 管理会社名 (銘柄コード 1685) 代表者

ウィズダムツリー・コモディティ・セキュリティーズ・リミテッド ヴィノッド・ラジプート ウィズダムツリー・マネジメント・ジャージー・リミテッド

ヴィノッド・ラジプート

問合せ先 TMI総合法律事務所 担当者 中川秀宣

(TEL 03-6438-5660)

WisdomTree エネルギー上場投資信託(エナジーETF)に関する日々の開示事項

1. 上場ETFの口数(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

14,141,830 □

上場ETFの資産総額(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在) (上場ETFの資産総額は、上場ETFの口数に上場ETFの一口あたりの資産額を乗して計算しています。日本円 への換算は、令和7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時)現在のブルームバーグによ る為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

7,565,507,747 円 48,866,475.57 米ドル)

3. 上場ETFの一口あたりの資産額(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在) (上場ETF-ロ当たりの資産額は、ロンドンの当日午後4時にロンドン証券取引所での取引が終了した後、指数 が追随する米国先物市場終了後に確定される指数の値を用いて、ロンドン時間同日午後4時現在のものとして 計算されています。日本円への換算は、令和 7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時) 現在のブルームバーグによる為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

> 535 円 3.46 米ドル)

4. 上場ETFの一口あたりの資産額の日々の価格の変動幅と特定の指標の終値の日々の変動幅の乖離率 (令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

-0.43%

(参考) 乖離率の計算式

上場ETFの 特定の指標の - 口あたりの資産額 終値 × 100 (%) 前営業日の 前営業日の上場ETFの - 口あたりの資産額 特定の指標の終値

5. ロールオーバー時の損益について

5. ロールノス 一ハーに守い月1 価について 各々の単一商品指数は、特定の満期の先物契約から値付けされますが、当該先物契約は、満期が近付くと、期先の先物契約に「乗り換える」必要が生じ、このプロセスは「乗換え (rolling) と呼ばれます。単一商品指数を構成する取引所上場先物契約は、その満期が近付くと、満期前に期先の満期の同様の先物契約に入れ替えられます。従って、例えば、8月に買い付けられ、保有されている先物契約が10月に満期となる場合があります。時間が経過するにつれ、10月に満期を迎える先物契約は、11月限の先物契約が10月に満期となる場合があります。 時間が経過するにつれ、10月に満期を迎える先物契約は、11月限の先物契約が10月に満期となる場合があります。もつとも期近の先物契約ともつとも期先の先物契約との発額は、「乗換えに伴う収益(roll yield)」と呼ばれ、これは利益となることもあれば損失となることもあります。この先物契約にかかる市場がくその他の要因は考慮しないものとします。)「逆輪(バックワーディション・backwardation」)「朋先の満期の先物契約の価格の方が期近の満期の先物契約の価格に比べて低いことを意味します。)である場合には、10月限先物契約の売却が、11月限先物契約よりも高い価格で行われ、「乗換えに伴う収益が発生します。商品指数に含まれていることがとなっては、10月限先物契約の売却が、11月限先物契約よりも高い価格で行われ、「乗換えに伴う収益が発生します。商品指数に含まれていることがとなっては、10月限先物契約の方面が、11月限先物契約よりも高い価格で行われ、「乗換えに伴う収益が発生します。商品指数に含まれていることがある。

息味します。) 「のの海害には、10月股北物突針のア却が、11月股北物突針よりも高い価値で行われ、「来換えにドラル金」が完生します。商品指数に言まれている先物契約の中には、過去に立軸的別間付持続することを示しているものもある一方で、逆軸は常にもしている訳ではおりません。
更に、商品指数に反映されている一定の商品には、過去に、「順軸(コンタンゴ:contango)」市場で取引されてきたものもあります。順軸市場とは、先物契約の価格が期近限月のものよりも、期先限月のものの方が高くなっている市場のことです。特定の商品市場において逆軸が存在しないことの結果として、「乗換えに伴う収益」がマイナンとなり得ます。このため、商品指数の価値が影が投び、その結じとして、マイクロ上場投資信託、単一マイクロ上場投資信託、商品上場投資信託及び商品指数上場投資信託の価値が下落するおそれがあります。更に、これにより、商品指数における期近先物契約及び次期近先物契約はブ 商品工場技質信託及び商品指数工場技質信託の/画面か「浴身 o あてれかのります。更 し、これにより、商品有数にあげる明近北初突約及び火卵近北初突約は、 ルームバーグ商品より月上粉射繋放において用いられているものとは異なるため、生物血輸の関連する部分が異なる量の逆幹又抵債事を示している場合、両指数に 異なる形で影響を及ぼす逆鞘及び/又は順鞘がもたらされる可能性があります。しかし、特定の商品市場において順鞘(又は逆鞘)が存在することによって、自動的 に「乗換えに伴う収益」がマイナスとなる(又はブラスとなる)ということではありません。潜在的な乗換えに伴う収益が実際に実現するかどうかは、先物曲線の形状 に依存しています。「先物曲線」とは、異なる満期を有するた物契約に関し、先物契約の画格間の相関関係をグラフで表したものをいいます。商品人が細線の関連 する部分が逆鞘となっている(右下がりの先物曲線となっている)場合には、その他の要因が全て同じてあるとすれば、相対的に低くなっている先物価格が相対的 に高くなっているスポット価格に収束していくに従って、関連する指数は上昇する傾向があります。順鞘の場合には、反対の結果が生じます。



[掲載番号3]

令和 7年 11月 13日

各 位

> 外国投資法人名 代表者 管理会社名 (銘柄コード 1686) 代表者

問合せ先

ウィズダムツリー・コモディティ・セキュリティーズ・リミテッド ヴィノッド・ラジプート ウィズダムツリー・マネジメント・ジャージー・リミテッド

ヴィハッド・ラジプート TMI総合法律事務所

担当者 中川秀宣

(TEL 03-6438-5660)

WisdomTree 産業用金属上場投資信託(メタルETF)に関する日々の開示事項

1. 上場ETFの口数(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

36,688,960 □

2. 上場ETFの資産総額(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在) (上場ETFの資産総額は、上場ETFの口数に上場ETFの一口あたりの資産額を乗して計算しています。日本円 への換算は、令和7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時)現在のブルームバーグによ る為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

94,954,313,676 円 613,320,718.75 米ドル)

3. 上場ETFの一口あたりの資産額(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在) (上場ETF-ロ当たりの資産額は、ロンドンの当日午後4時にロンドン証券取引所での取引が終了した後、指数 が追随する米国先物市場終了後に確定される指数の値を用いて、ロンドン時間同日午後4時現在のものとして 計算されています。日本円への換算は、令和7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時) 現在のブルームバーグによる為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

> 2,588 円 16.72 米ドル)

4. 上場ETFの一口あたりの資産額の日々の価格の変動幅と特定の指標の終値の日々の変動幅の乖離率 (令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

0.01%

(参考) 乖離率の計算式

上場ETFの 特定の指標の 一口あたりの資産額 × 100 (%) 終値 前営業日の 前営業日の上場ETFの - 口あたりの資産額 特定の指標の終値

5. ロールオーバー時の損益について

5. ロールオーバー時の損益について
各々の単一商品指数は、特定の満期の先物契約から値付けされますが、当該先物契約は、満期が近付くと、期先の先物契約に「乗り換える」必要が生じ、このプロセスは「乗換え(rolling)」と呼ばれます。単一商品指数を構成する取引所上場先物契約は、その満期が近付くと、満期前に期先の満期の同様の先物契約に入れ替えられます。後つて、例えば、8月に買い付けられ、保有されているた物契約が10月に満期となる場合があります。
時間が経過するにつれ、10月に満期を迎える先物契約は、11月限の先物契約が10月に満期となる場合があります。
時間が経過するにつれ、10月に満期を迎える先物契約は、11月限の先物契約に入れ替えられることになります。もっとも期近の先物契約ともっと制用の先物契約を約との差額は、「乗換えに伴う収益とではいけいに対して呼ばれ、これは利益となることもあれば損失となることもあります。この先物契約にかかる市場が(その他の美国は考慮しいしたします。)「逆輸(バックローディション・backwardation」)(期先の満期の免物契約の借格の方が期近の満期の先物契約の価格に比べて低いことを意味します。)である場合には、10月限先物契約の売却が、11月限先物契約よりも高い価格で行われ、「乗換えに伴う収益」が発生します。商品指数に含まれている先物契約の中には、過去に逆輸の期間が持続することを示しているものもあー方で、逆輸は常に存在している訳ではありますは、順輸市場とは、先物契約の価格が期近限月のものよりも、期先限月のものの方が高くなっている市場のことです。特定の商品市場において逆輸が存在しないことの結果として、「乗換えに伴う収益」がマイナスとなり得ます。このため、商品指数なび単一商品指数の価値に悪影響が及び、その結果として、マクロ上場投資信託、中マイクロ上場投資信託で商価が下落するおそれがあります。更に、これにより、商品指数に対しる別近先物契及び次期近先物契の近で期でインスとなり、日本のは一部の関連する部分が異なる量の逆輸又は「順輸を示している場合、両指数に「乗なる形で影響を及ぼす逆輸及びび又は順輸がもたらされる可能性があります。」しかし、特定の商品市場において順輸(では立場)が存在することによって、自動的に「乗換えに作う収益)がマイナスとなる(2はオラスとなる)ということではありません。潜在的な乗換えに作う収益が実際に実現するかどうかは、先物由線の財政に乗りるに行う収益が実際に実現するかどうかは、先物日総の形式に依存しています。「先物曲線とは、異なる満期を有する先物契約に関し、先物契約の価格間の相関関係をグラフで表したものをいいます。商品先物由線の関連では、これにおりません。潜在的な乗換えに申り収益が実際に実現するかどうかは、先物日総の形式に依存しています。「先物曲線とは、異なる満期を有する先物契約に関し、先物契約の価格間の相関関係をグラフで表したものといいます。商品先物組を同様でありません。潜在的な乗換えに作う収益が実際に実現するためといます。 に依存しています。「先物曲線」とは、異なる満期を有する先物契約に関し、先物契約の価格間の相関関係をグラフで表したものをいいます。商品先物曲線の関連 する部分が逆鞘となっている(右下がりの先物曲線となっている)場合には、その他の要因が全て同じであるとすれば、相対的に低くなっている先物価格が相対的 に高くなっているスポット価格に収束していくに従って、関連する指数は上昇する傾向があります。順翰の場合には、反対の結果が生じます。



「掲載番号4]

令和 7年 11月 13日

久 位.

> 外国投資法人名 代表者 管理会社名 (銘柄コード 1687) 代表者

問合せ先

担当者

ウィズダムツリー・コモディティ・セキュリティーズ・リミテッド ヴィノッド・ラジプート ウィズダムツリー・マネジメント・ジャージー・リミテッド

ヴィノッド・ラジプート TMI総合法律事務所 中川秀宣

(TEL 03-6438-5660)

WisdomTree 農産物上場投資信託(アグリETF)に関する日々の開示事項

1. 上場ETFの口数(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

25,422,228 □

上場ETFの資産総額(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在) (上場ETFの資産総額は、上場ETFの口数に上場ETFの一口あたりの資産額を乗して計算しています。日本円 への換算は、令和7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時)現在のブルームバーグによ る為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

24,318,391,365 円 157,075,257.49 米ドル)

3. 上場ETFの一口あたりの資産額(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在) (上場ETF-ロ当たりの資産額は、ロンドンの当日午後4時にロンドン証券取引所での取引が終了した後、指数 が追随する米国先物市場終了後に確定される指数の値を用いて、ロンドン時間同日午後4時現在のものとして 計算されています。日本円への換算は、令和 7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時) 現在のブルームバーグによる為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

> 957 円 6.18 米ドル)

4. 上場ETFの一口あたりの資産額の日々の価格の変動幅と特定の指標の終値の日々の変動幅の乖離率 (令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

(参考) 乖離率の計算式

上場ETFの 特定の指標の - 口あたりの資産額 終値 × 100 (%) 前営業日の 前営業日の上場ETFの - 口あたりの資産額 特定の指標の終値

5. ロールオーバー時の損益について

5. ロールノス 一ハーに守い月1 価について 各々の単一商品指数は、特定の満期の先物契約から値付けされますが、当該先物契約は、満期が近付くと、期先の先物契約に「乗り換える」必要が生じ、このプロセスは「乗換え (rolling) と呼ばれます。単一商品指数を構成する取引所上場先物契約は、その満期が近付くと、満期前に期先の満期の同様の先物契約に入れ替えられます。従って、例えば、8月に買い付けられ、保有されている先物契約が10月に満期となる場合があります。時間が経過するにつれ、10月に満期を迎える先物契約は、11月限の先物契約が10月に満期となる場合があります。 時間が経過するにつれ、10月に満期を迎える先物契約は、11月限の先物契約が10月に満期となる場合があります。もつとも期近の先物契約ともつとも期先の先物契約との発額は、「乗換えに伴う収益(roll yield)」と呼ばれ、これは利益となることもあれば損失となることもあります。この先物契約にかかる市場がくその他の要因は考慮しないものとします。)「逆輪(バックワーディション・backwardation」)「朋先の満期の先物契約の価格の方が期近の満期の先物契約の価格に比べて低いことを意味します。)である場合には、10月限先物契約の売却が、11月限先物契約よりも高い価格で行われ、「乗換えに伴う収益が発生します。商品指数に含まれていることがとなっては、10月限先物契約の売却が、11月限先物契約よりも高い価格で行われ、「乗換えに伴う収益が発生します。商品指数に含まれていることがとなっては、10月限先物契約の方面が、11月限先物契約よりも高い価格で行われ、「乗換えに伴う収益が発生します。商品指数に含まれていることがある。

息味します。) 「のの海害には、10月股北物突針のア却が、11月股北物突針よりも高い価値で行われ、「来換えにドラル金」が完生します。商品指数に言まれている先物契約の中には、過去に立軸的別間付持続することを示しているものもある一方で、逆軸は常にもしている訳ではおりません。
更に、商品指数に反映されている一定の商品には、過去に、「順軸(コンタンゴ:contango)」市場で取引されてきたものもあります。順軸市場とは、先物契約の価格が期近限月のものよりも、期先限月のものの方が高くなっている市場のことです。特定の商品市場において逆軸が存在しないことの結果として、「乗換えに伴う収益」がマイナンとなり得ます。このため、商品指数の価値が影が投び、その結じとして、マイクロ上場投資信託、単一マイクロ上場投資信託、商品上場投資信託及び商品指数上場投資信託の価値が下落するおそれがあります。更に、これにより、商品指数における期近先物契約及び次期近先物契約はブ 商品工場技質信託及び商品指数工場技質信託の/画面か「浴身 o あてれかのります。更 し、これにより、商品有数にあげる明近北初突約及び火卵近北初突約は、 ルームバーグ商品より月上粉射繋放において用いられているものとは異なるため、生物血輸の関連する部分が異なる量の逆幹又抵債事を示している場合、両指数に 異なる形で影響を及ぼす逆鞘及び/又は順鞘がもたらされる可能性があります。しかし、特定の商品市場において順鞘(又は逆鞘)が存在することによって、自動的 に「乗換えに伴う収益」がマイナスとなる(又はブラスとなる)ということではありません。潜在的な乗換えに伴う収益が実際に実現するかどうかは、先物曲線の形状 に依存しています。「先物曲線」とは、異なる満期を有するた物契約に関し、先物契約の画格間の相関関係をグラフで表したものをいいます。商品人が細線の関連 する部分が逆鞘となっている(右下がりの先物曲線となっている)場合には、その他の要因が全て同じてあるとすれば、相対的に低くなっている先物価格が相対的 に高くなっているスポット価格に収束していくに従って、関連する指数は上昇する傾向があります。順鞘の場合には、反対の結果が生じます。



「掲載番号5]

令和 7年 11月 13日

久 位

> 外国投資法人名 代表者 管理会社名

ウィズダムツリー・コモディティ・セキュリティーズ・リミテッド ヴィノッド・ラジプート

ウィズダムツリー・マネジメント・ジャージー・リミテッド

(銘柄コード 1688) 代表者 問合せ先

担当者

ヴィノッド・ラジプート TMI総合法律事務所

中川秀宣

(TEL 03-6438-5660)

WisdomTree 穀物上場投資信託(穀物ETF)に関する日々の開示事項

1. 上場ETFの口数(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

4,710,702 □

2. 上場ETFの資産総額 (令和 7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在) (上場ETFの資産総額は、上場ETFの口数に上場ETFの一口あたりの資産額を乗して計算しています。日本円 への換算は、令和7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時)現在のブルームバーグによ る為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

2,521,245,958 円 16,285,014.58 米ドル)

3. 上場ETFの一口あたりの資産額 (令和 7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在) (上場ETF-口当たりの資産額は、ロンドンの当日午後4時にロンドン証券取引所での取引が終了した後、指数 が追随する米国先物市場終了後に確定される指数の値を用いて、ロンドン時間同日午後4時現在のものとして 計算されています。日本円への換算は、令和 7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時) 現在のブルームバーグによる為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

3.46 米ドル)

4. 上場ETFの一口あたりの資産額の日々の価格の変動幅と特定の指標の終値の日々の変動幅の乖離率 (令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

0.01%

(参考) 乖離率の計算式

上場ETFの 特定の指標の - 口あたりの資産額 終値 × 100 (%) 前営業目の上場ETFの 前営業日の -ロあたりの資産額 特定の指標の終値

5. ロールオーバー時の損益について

5. ロールノス 一ハーに守い月1 価について 各々の単一商品指数は、特定の満期の先物契約から値付けされますが、当該先物契約は、満期が近付くと、期先の先物契約に「乗り換える」必要が生じ、このプロセスは「乗換え (rolling) と呼ばれます。単一商品指数を構成する取引所上場先物契約は、その満期が近付くと、満期前に期先の満期の同様の先物契約に入れ替えられます。従って、例えば、8月に買い付けられ、保有されている先物契約が10月に満期となる場合があります。時間が経過するにつれ、10月に満期を迎える先物契約は、11月限の先物契約が10月に満期となる場合があります。 時間が経過するにつれ、10月に満期を迎える先物契約は、11月限の先物契約が10月に満期となる場合があります。もつとも期近の先物契約ともつとも期先の先物契約との差額は、「乗換えに伴う収益(roll yield)」と呼ばれ、これは利益となることもあれば損失となることもあります。この先物契約にかかる市場が(その他の要因は考慮しないものとします。)「逆輪(バックワーディション・backwardation)」(期先の満期の先物契約の価格の方が期近の満期の先物契約の価格に比べて低いことを意味します。)である場合には、10月限先物契約の売却が、11月限先物契約とりも高い価格で行われ、「乗換えに伴う収益が発生します。商品指数に含まれていることになっては、10月限先物契約の売却が、11月限先物契約よりも高い価格で行われ、「乗換えに伴う収益が発生します。商品指数に含まれていることには、10月限先物契約の売却が、11月限先物契約よりも高い価格で行われ、「乗換えに伴う収益が発生します。商品指数に含まれていることになっています。

息味します。) 「のの海害には、10月股光物突光切の地かい、11月股光物突射よりも高い "価格で行われ、「来換えにドラル金」が完生します。商品指数に言まれている先物契約の中には、過去に立軸的別間が持続することを示しているものもある一方で、逆軸は常にもしている訳ではおりません。 更に、商品指数に反映されている一定の商品には、過去に、「順軸(コンタンゴ:contango)」市場で取引されてきたものもあります。順軸市場とは、先物契約の価格が期近限月のものよりも、期先限月のものの方が高くなっている市場のことです。特定の商品市場において逆軸が存在しないことの結果として、「乗換えに伴う収益」がマイナンとむり得ます。このため、商品指数の価値が要素が表が及び、その結果として、マイクロ上場投資信託、●品と対しては、単独では、10円により、商品指数の価値では悪影響が及び、その結果として、マイクロ上場投資信託、単一マイクロ上場投資信託、商品上場投資信託及び商品指数上場投資信託の価値が下落するおそれがあります。更に、これにより、商品指数における期近先物契約及び次期近先物契約はブ 「岡田山上海及長信託及び岡田市日本ノ海及貨信託ない画版」「おすくめて代かめがます。更に、これにより、岡田市国は「高りる物型元物実制及びベ州型元物失制はアルール・イントの間で関連する部分が異なる量の変雑又は順難を示している場合。両指数に 異なる形で影響を及ぼす逆鞘及び/又は順鞘がもたらされる可能性があります。しかし、特定の商品市場において順鞘(又は逆鞘)が存在することによって、自動的に「乗換えに伴う収益」がマイナスとなる(又はブラスとなる)ということではありません。潜在的な乗換えに伴う収益が実際に実現するかどうかは、先物曲線の形状 に依存しています。「先物曲線」とは、異なる満期を有する先物契約に関し、先物契約の価格間の相関関係をグラフで表したものをいいます。商品先物曲線の関連 する部分が逆鞘となっている(右下がりの先物曲線となっている)場合には、その他の要因が全て同じであるとすれば、相対的に低くなっている先物価格が相対的 に高くなっているスポット価格に収束していくに従って、関連する指数は上昇する傾向があります。順鞘の場合には、反対の結果が生じます。



「掲載番号6]

令和 7年 11月 13日

位

外国投資法人名 代表者 管理会社名 (銘柄コード 1689) 代表者

問合せ先

担当者

ウィズダムツリー・コモディティ・セキュリティーズ・リミテッド ヴィノッド・ラジプート ウィズダムツリー・マネジメント・ジャージー・リミテッド

ヴィノッド・ラジプート

TMI総合法律事務所 中川秀宣 (TEL 03-6438-5660)

WisdomTree 天然ガス上場投資信託(ガスETF) に関する日々の開示事項

1. 上場ETFの口数(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

16,627,672 □

2. 上場ETFの資産総額(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在) (上場ETFの資産総額は、上場ETFの口数に上場ETFの一口あたりの資産額を乗して計算しています。日本円 への換算は、令和7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時)現在のブルームバーグによ る為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

18,712,001,333 円 120,862,946.21 米ドル)

3. 上場ETFの一口あたりの資産額(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在) (上場ETF-ロ当たりの資産額は、ロンドンの当日午後4時にロンドン証券取引所での取引が終了した後、指数 が追随する米国先物市場終了後に確定される指数の値を用いて、ロンドン時間同日午後4時現在のものとして 計算されています。日本円への換算は、令和7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時) 現在のブルームバーグによる為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

> 1,125.35 円 7.27 米ドル)

注: 当面、小数点以下2桁目まで表示しております。

4. 上場ETFの一口あたりの資産額の日々の価格の変動幅と特定の指標の終値の日々の変動幅の乖離率 (令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

(参考) 乖離率の計算式

上場ETFの 特定の指標の 一口あたりの資産額 × 100 (%) 終値 前営業日の 前営業日の上場ETFの ·口あたりの資産額 特定の指標の終値

5. ロールオーバー時の損益について

各々の単一商品指数は、特定の満期の先物契約から値付けされますが、当該先物契約は、満期が近付くと、期先の先物契約に「乗り換える」必要が生じ、このプロセスは「乗換え(rolling)」と呼ばれます。単一商品指数を構成する取引所上場先物契約は、その満期が近付くと、満期前に期先の満期の同様の先物契約に入れ

ロセスは「乗換え (rolling)」と呼ばれます。単一商品指数を構成する取引所上場先物契約は、その満期が近付くと、満期前に期先の満期の同様の名物契約に入れ 替えられます。従って、例えば、8月に買い付けられ、保有されている先物契約が10月に満期となる場合があります。 時間が経過するにつれ、10月に満期を迎える先物契約は、11月限の不物契約に入れ若えられることはます。もっとも期近の先物契約ともっとも期先の先物契約 約との差額は、「乗換えに伴う収益(rollyield)」と呼ばれ、これは利益となることもあれば損失となることもあります。この先物契約にかかる市場が(その他の要因は 考慮しないものとします。)「逆輪(バックワーディション・backwardation)」(期先の満期の先物契約の価格の方が期近の満期の先物契約の価格に比べて低いことを 意味します。)である場合には、10月限、特別契約の表別が、11月限代制契約よりも高い価格で行われ、提入に行う収益が発生します。商品指数に含まれてい る先物契約の中には、過去に逆輸の期間が特続することを示しているものもある一方で、逆輪は常に存在している訳ではありません。 更に、商品指数に反映されている一定の商品には、過去に、「順輪(ロンタンゴ・contango)」市場で取引されてきたものもあります。順籍市場とは、先物契約の価格 が期近限月のものよりも、開発限月のものの方が高くなっている市場のことです。特定の商品市場において逆輪が存在とないことの結果として、「乗換えに伴う収 益がマイナスとなり得ます。このため、商品指数及び単一商品指数の価値に悪影響が及び、その結果として、マイクロ上場投資信託、単一マイクロ上場投資信託、 商品上場投資信託及び商品指数上場投資信託の価値が下落するおそれがあります。更に、これにより、商品指数における期近先物契約なび次期近先物契約はプ ルームバーグ商品ふり月や射電数において用いられているものとは異なるため、先物曲線の関連する部分が異なる量の強軟又は顕軟が表示している場合。両指数に 異なる形で影響を及ぼす逆輪及びパ又は順輪がもたらされる可能性があります。こかし、特定の商品市場において順輪で欠けまずかどうかは、先物由線の形状 に「乗換えに伴う収益」がマイナスとなる(アはブラスとなる)ということではありません。潜在的な乗換えに伴う収益が実際に実現するかどうかは、先物由線の形状 に依存しています。「先物曲線とした、異なる満期を有する先物契約に関し、先物契約の価格間の相間関係をグラフで表したものをいいます。商品先物曲線の閉状 に依存しています。「先物曲線」とは、異なる消期を有する先物契約に関し、先物契約の価格間の相関関係をグラフで表したものをいいます。商品先物曲線の関連 する部分が逆鞘となっている(右下がりの先物曲線となっている)場合には、その他の要因が全て同じであるとすれば、相対的に低くなっている先物価格が相対的 に高くなっているスポット価格に収束していくに従って、関連する指数は上昇する傾向があります。順鞘の場合には、反対の結果が生じます。



「掲載番号7]

令和 7年 11月 13日

久 位

> 外国投資法人名 代表者 管理会社名 (銘柄コード 1690) 代表者 問合せ先

担当者

ウィズダムツリー・コモディティ・セキュリティーズ・リミテッド ヴィノッド・ラジプート ウィズダムツリー・マネジメント・ジャージー・リミテッド

ヴィノッド・ラジプート TMI総合法律事務所 中川秀宣 (TEL 03-6438-5660)

WisdomTree WTI 原油上場投資信託(原油ETF) に関する日々の開示事項

1. 上場ETFの口数(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

66,299,135 □

上場ETFの資産総額(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在) (上場ETFの資産総額は、上場ETFの口数に上場ETFの一口あたりの資産額を乗して計算しています。日本円 への換算は、令和7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時)現在のブルームバーグによ る為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

92,504,033,953 円 597,494,083.15 米ドル)

3. 上場ETFの一口あたりの資産額(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在) (上場ETF-ロ当たりの資産額は、ロンドンの当日午後4時にロンドン証券取引所での取引が終了した後、指数 が追随する米国先物市場終了後に確定される指数の値を用いて、ロンドン時間同日午後4時現在のものとして 計算されています。日本円への換算は、令和 7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時) 現在のブルームバーグによる為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

> 1,395 円 9.01 米ドル)

4. 上場ETFの一口あたりの資産額の日々の価格の変動幅と特定の指標の終値の日々の変動幅の乖離率 (令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

0.01%

(参考) 乖離率の計算式

上場ETFの 特定の指標の - 口あたりの資産額 終値 × 100 (%) 前営業日の上場ETFの 前営業日の - 口あたりの資産額 特定の指標の終値

5. ロールオーバー時の損益について

各々の単一商品指数は、特定の満期の先物契約から値付けされますが、当該先物契約は、満期が近付くと、期先の先物契約に「乗り換える」必要が生じ、このプ

各々の単一商品指数は、特定の漁棚の先物契約から他付けされますか、当該先物契約は、漁棚か近付くと、漁期前に明先の流物契約に乗り換える」か要か生し、このノ ロセスは「乗換え(rolling)と呼ばれます。単一商品指数を構成する取引所上場先物契約は、その漁棚が近付くと、漁期前に期先の漁棚の同様の先物契約に入れ 替えられます。従って、例えば、8月に買い付けられ、保有されている先物契約が10月に漁期となる場合があります。 時間が経過するにつれ、10月に漁期を迎える先物契約は、11月限の先物契約が10月に漁期となる場合があります。 むとの差額は、「乗換えに伴う収益(roll yield)」と呼ばれ、これは利益となることもあれば損失となることもあります。この先物契約にかかる市場が(その他の要因は 考慮しないものとします。)「逆輸(バックワーディション: backwardation)」(第先の漁期の免物契約の価格の方が期近の漁期の先物契約の価格に比べて低いことを 意味します。)である場合には、10月限先物契約の売却が、11月限先物契約よりも高い価格で行われ、「乗換えに伴う収益」が発生します。商品指数に含まれてい

息味します。) である場合には、10月股光物契約の元却が、11月股光物契約よりも高い価値で行われ、「来換えにドラル金」が完生します。商品指数に言まれている先物契約の中には、過去に立軸的別期間が持続することを示しているものもある一方で、逆軸は常にもしている訳ではおりません。
更に、商品指数に反映されている一定の商品には、過去に、「順軸(コンタンゴ:contango)」市場で取引されてきたものもあります。順軸市場とは、先物契約の価格が期近限月のものよりも、期先限月のものの方が高くなっている市場のことです。特定の商品市場において逆軸が存在しないことの結果として、「乗換えに伴う収益」がマイナンとなり得ます。このため、商品指数の国品指数と「場合で適価に悪影響が及び、その結果として、マイクロ上場投資信託、歯品上場投資信託の面に対しているのでは、単独では、中でイクロー場投資信託、商品上場投資信託の正确にでいる。 商品工場及質信託及び商品指数工場及質信託の価値かとあるされてかめます。更に、これにより、商品有限におけての明立た物実料及の次明近尤物実料はインルームバーで商品より昇入物料数とおいて用いられているものとは異なるため、先物無線の関連する部分が異なる量の登輪又延順業等を示している場合、両指数に異なる形で影響を及ぼす逆輪及び/又は順輪がもたらされる可能性があります。しかし、特定の商品市場において順輪(又は逆輪)が存在することによって、自動的に「乗換えに件う収益」がマイナスとなる(又はブラスとなる)ということではありません。潜在的な乗換えに作う収益が実際に実現するかどうかは、先物曲線の形状に依存しています。「先命無線とは、異なる高期な有するた物契約に関し、先物契約の価格間の相関限をグラフで表したものをいいます。商品や細線の関連する部分が逆輪となっている(右下がりの先物曲線となっている)場合には、その他の要因が全て同じであるとすれば、相対的に低くなっている先物価格が相対的に高くなっているスポット価格に収束していくに従って、関連する指数は上昇する傾向があります。順輪の場合には、反対の結果が生じます。



[掲載番号8]

令和 7年 11月 13日

各 位

> 外国投資法人名 代表者 管理会社名

ウィズダムツリー・コモディティ・セキュリティーズ・リミテッド ヴィノッド・ラジプート

ウィズダムツリー・マネジメント・ジャージー・リミテッド

(銘柄コード 1691) 代表者 問合せ先

担当者

ヴィハッド・ラジプート TMI総合法律事務所

中川秀宣 (TEL 03-6438-5660)

WisdomTree ガソリン上場投資信託(ガソリンETF) に関する日々の開示事項

1. 上場ETFの口数(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

94,172 □

2. 上場ETFの資産総額(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在) (上場ETFの資産総額は、上場ETFの口数に上場ETFの一口あたりの資産額を乗して計算しています。日本円 への換算は、令和7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時)現在のブルームバーグによ る為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

789,446,141 円 5,099,122.47 米ドル)

3. 上場ETFの一口あたりの資産額(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在) (上場ETF-ロ当たりの資産額は、ロンドンの当日午後4時にロンドン証券取引所での取引が終了した後、指数 が追随する米国先物市場終了後に確定される指数の値を用いて、ロンドン時間同日午後4時現在のものとして 計算されています。日本円への換算は、令和7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時) 現在のブルームバーグによる為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

> 8,383 円 54.15 米ドル)

4. 上場ETFの一口あたりの資産額の日々の価格の変動幅と特定の指標の終値の日々の変動幅の乖離率 (令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

0.01%

(参考) 乖離率の計算式

上場ETFの 特定の指標の 一口あたりの資産額 × 100 (%) 終値 前営業日の 前営業日の上場ETFの - 口あたりの資産額 特定の指標の終値

5. ロールオーバー時の損益について

5. ロールオーバー時の損益について
各々の単一商品指数は、特定の満期の先物契約から値付けされますが、当該先物契約は、満期が近付くと、期先の先物契約に「乗り換える」必要が生じ、このプロセスは「乗換え(rolling)」と呼ばれます。単一商品指数を構成する取引所上場先物契約は、その満期が近付くと、満期前に期先の満期の同様の先物契約に入れ替えられます。後つて、例えば、8月に買い付けられ、保有されているた物契約が10月に満期となる場合があります。
時間が経過するにつれ、10月に満期を迎える先物契約は、11月限の先物契約が10月に満期となる場合があります。
時間が経過するにつれ、10月に満期を迎える先物契約は、11月限の先物契約に入れ替えられることになります。もっとも期近の先物契約ともっと制用の先物契約を約との差額は、「乗換えに伴う収益とではいけいに対して呼ばれ、これは利益となることもあれば損失となることもあります。この先物契約にかかる市場が(その他の美国は考慮しいしたします。)「逆輸(バックローディション・backwardation」)(期先の満期の免物契約の借格の方が期近の満期の先物契約の価格に比べて低いことを意味します。)である場合には、10月限先物契約の売却が、11月限先物契約よりも高い価格で行われ、「乗換えに伴う収益」が発生します。商品指数に含まれている先物契約の中には、過去に逆輸の期間が持続することを示しているものもあー方で、逆輸は常に存在している訳ではありますは、順輸市場とは、先物契約の価格が期近限月のものよりも、期先限月のものの方が高くなっている市場のことです。特定の商品市場において逆輸が存在しないことの結果として、「乗換えに伴う収益」がマイナスとなり得ます。このため、商品指数なび単一商品指数の価値に悪影響が及び、その結果として、マクロ上場投資信託、中マイクロ上場投資信託で商価が下落するおそれがあります。更に、これにより、商品指数に対しる別近先物契及び次期近先物契の近で期でインスとなり、日本のは一部の関連する部分が異なる量の逆輸又は「順輸を示している場合、両指数に「乗なる形で影響を及ぼす逆輸及びび又は順輸がもたらされる可能性があります。」しかし、特定の商品市場において順輸(では立場)が存在することによって、自動的に「乗換えに作う収益)がマイナスとなる(2はオラスとなる)ということではありません。潜在的な乗換えに作う収益が実際に実現するかどうかは、先物由線の財政に乗りるに行う収益が実際に実現するかどうかは、先物日総の形式に依存しています。「先物曲線とは、異なる満期を有する先物契約に関し、先物契約の価格間の相関関係をグラフで表したものをいいます。商品先物由線の関連では、これにおりません。潜在的な乗換えに申り収益が実際に実現するかどうかは、先物日総の形式に依存しています。「先物曲線とは、異なる満期を有する先物契約に関し、先物契約の価格間の相関関係をグラフで表したものといいます。商品先物組を同様でありません。潜在的な乗換えに作う収益が実際に実現するためといます。 に依存しています。「先物曲線」とは、異なる漢明を有する先物契約に関し、先物契約の価格間の相関関係をグラブで表したものをいいます。商品を物曲線の関連 する部分が逆鞘となっている(右下がりの先物曲線となっている)場合には、その他の要因が全て同じであるとすれば、相対的に低くなっている先物価格が相対的 に高くなっているスポット価格に収束していくに従って、関連する指数は上昇する傾向があります。順鞘の場合には、反対の結果が生じます。



[掲載番号9]

令和 7年 11月 13日

各 位

外国投資法人名 代表者 管理会社名 (銘柄コード 1692) ウィズダムツリー・コモディティ・セキュリティーズ・リミテッドヴィノッド・ラジプート

ウィズダムツリー・マネジメント・ジャージー・リミテッド

銘柄コード 1692) 代表者 問合せ先

担当者

ヴィノッド・ラジプート TMI総合法律事務所 中川季宮

中川秀宣

(TEL 03-6438-5660)

WisdomTree アルミニウム上場投資信託(アルミETF) に関する日々の開示事項

1. 上場ETFの口数(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

<u>12,706,094</u> □

2. 上場ETFの資産総額 (令和 7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在) (上場ETFの資産総額は、上場ETFの口数に上場ETFの一口あたりの資産額を乗して計算しています。日本円への換算は、令和 7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時)現在のブルームバーグによる為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

7,468,868,282 円 (48,242,270.26 米ドル)

3. 上場ETFの一口あたりの資産額(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在) (上場ETF一口当たりの資産額は、ロンドンの当日午後4時にロンドン証券取引所での取引が終了した後、指数が追随する米国先物市場終了後に確定される指数の値を用いて、ロンドン時間同日午後4時現在のものとして計算されています。日本円への換算は、令和7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時)現在のブルームバーグによる為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

588 円 (3.80 米ドル)

4. 上場ETFの一口あたりの資産額の日々の価格の変動幅と特定の指標の終値の日々の変動幅の乖離率(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

0.01%

(参考) 乖離率の計算式

 上場ETFの
 特定の指標の

 一口あたりの資産額
 終値
 × 100 (%)

 市営業日の
 中口あたりの資産額
 特定の指標の終値

5. ロールオーバー時の損益について

ロゼスは「栗痰ス(roiling)」と呼ばれます。早一商品指数を構成する取引所上場先物契約が10月に満期となる場合があります。 替えられます。従って、例えば、8月に買い付けられ、保有されている先物契約が10月に満期となる場合があります。 時間が軽過するにつれ、10月に満期を迎える先物契約は、11月限の先物契約に入れ替えられることになります。もっとも期近の先物契約ともっとも期先の先物契約との差額は、「乗換えに伴う収益(roil yield)」と呼ばれ、これは利益となることもあれば損失となることもあります。この先物契約にかかる市場が(その他の要因は 考慮しないものとします。)「逆輪(パックワーディション・backwardation) 「期先の満期の先物契約の価格の方が期近の満期の先物契約の価格に比べて低いことを 意味します。)である場合には、10月限先物契約の売却が、11月限先物契約よりも高い価格で行われ、「乗換えに伴う収益」が発生します。商品指数に含まれている先物契約の中には、過去に連絡の期間が持続することを示しているものもある一方で、逆輪は常に存在している訳ではありません。

意味します。)である場合には、10月限先物契約の売却が、11月限先物契約とも高い価格で行われ、「乗換えに伴う収益が発生します。商品指数に含まれている先物契約の中には、過去にご幹的期間が持続することを示しているものもある一方で、逆鞘は常に存在している訳ではありません。
更に、商品指数に反映たれている一定の商品には、過去に、「順鞘にコクシゴ: contango) i市場で取引されてきたものもあります。順鞘市場とは、先物契約の価格が期近限月のものよりも、期先限月のものの方が高くなっている市場のことです。特定の商品市場において逆輪が存在しないことの結果として、「乗換えに伴う収益」がマイナスとなり得ます。このため、商品指数及び単一商品指数の価値に悪影響が及び、その結果として、マイクロ上場投資信託、単一マイクロ上場投資信託、商品上線投資信託及び商品指数上場投資信託の価値が下落するおそれがあります。更に、これにより、商品指数における期近先物契約及び次期近先物契約以びルームバーグ商品3ヶ月先物指数において用いられているものとは異なるため、先物曲線の関連する部分が異なる量の逆鞘又は順鞘を示している場合、両指数に異なる形で影響を及ぼす逆鞘及び/又は順鞘がもたらされる可能性があります。しかし、特定の商品市場において順鞘(又は逆鞘)が存在することによって、自動的に「乗換えに伴う収益」がマイナスとなる(又はブラスとなる)ということではありません。潜在的な乗換えに伴う収益が実際に実現するかどうかは、先物曲線の形状に依存しています。「先物曲線」とは、異なる満期を有する先物契約に関し、先物契約の価格間の相関関係をグラフで表したものといいます。商品先物曲線の関連する部分が逆鞘をなっている(右下が切の先物曲線となっている)場合には、ため他の要因が全て同じてあるとすれば、相対的に低くなっている先物価格が相対的に高くなっているスポット価格に収束していくに従って、関連する指数は上昇する傾向があります。順端の場合には、反対の結果が生とます。



[掲載番号10]

令和 7年 11月 13日

各 位

外国投資法人名 代表者 管理会社名 (銘柄コード 1693) 代表者 ウィズダムツリー・コモディティ・セキュリティーズ・リミテッド ヴィノッド・ラジプート ウィズダムツリー・マネジメント・ジャージー・リミテッド

ウィスタムツリー・マネシメント・シャーシー・リミアッド

代表者 ヴィノッド・ラジプート 問合せ先 TMI総合法律事務所 担当者 中川秀宣

当者 中川秀亘 (TEL 03-6438-5660)

WisdomTree 銅上場投資信託(銅ETF) に関する日々の開示事項

1. 上場ETFの口数 (令和 7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

30,526,761 □

2. 上場ETFの資産総額(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在) (上場ETFの資産総額は、上場ETFの口数に上場ETFの一口あたりの資産額を乗して計算しています。日本円への換算は、令和7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時)現在のブルームバーグによる為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

212,900,837,614 円 (1,375,150,740.31 米ドル)

3. 上場ETFの一口あたりの資産額 (令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在) (上場ETF一口当たりの資産額は、ロンドンの当日午後4時にロンドン証券取引所での取引が終了した後、指数が追随する米国先物市場終了後に確定される指数の値を用いて、ロンドン時間同日午後4時現在のものとして計算されています。日本円への換算は、令和7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時)現在のブルームバーグによる為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

6,974 円 (45.05 米ドル)

4. 上場ETFの一口あたりの資産額の日々の価格の変動幅と特定の指標の終値の日々の変動幅の乖離率(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

0.01%

(参考) 乖離率の計算式

 上場ETFの
 特定の指標の

 一口あたりの資産額
 終値

 前営業日の上場ETFの
 前営業日の

 一口あたりの資産額
 特定の指標の終値

5. ロールオーバー時の損益について

日で人は「来族ス (rolling)」と呼ばれます。単一向面指数を情報なる以方けが上海大物突針は、ての海湖が立てく。海湖側に場かたの海湖の向はないた初突針に入れ替えられます。従って、例えば、8月に買い付けられ、保有されているを始契勢約10月に海湖快とる場合をがあります。
時間が経過するにつれ、10月に海湖を迎える先物契約は、11月限の先物契約に入れ替えられることになります。もっとも期近の先物契約とから市場が(その他の要因は
お盧しないものとします。)「逆輪(バックワーディション: backwardation)」(期先の海湖の人物契約の価格の方が期近の海湖の先物契約の価格に比べて低いことを
意味します。)である場合には、10月限先物契約の売却が、11月限先物契約よりも高い価格で行われ、「乗換えに伴う収益」が発生します。商品指数に含まれている先物契約の中には、過去に逆輪の期間が持続することを示しているものもある一方で、逆軸は常に存在している訳ではありますん。
更に、商品指数に反映されている一定の商品には、過去に、「順輪ではフェンタンゴ contango)」市場で取引されてきたものもあります。順輪市場とは、先物契約の価格

更に、商品指数に反映されている一定の商品には、過去に、「順輸(コンタンゴ:contango)」が場で取引されてきたものもあります。順輸市場とは、先物契約の価格が期近限月のものよりも、期先限月のものの方が高くなっている市場のことです。特定の商品市場において連輸が存在しないことの結果として、「乗換えに伴う収益」がマイナスとなり得ます。このため、商品指数及び単一商品指数の価値に悪影響が及び、その結果として、マイクロ上場投資信託、単一マイクロ上場投資信託、商品上場投資信託、単一マイクロ上場投資信託、単一マイクロ上場投資信託、単一マイクロ上場投資信託、単一マイクロ上場投資信託、商品上場投資信託の価値が下落するおそれがあります。更に、これにより、商品指数における期近先物契約及び次期近先物契約はブルームバーグ商品3ヶ月先物指数において用いられているものとは異なるため、先物曲線の関連する部分が異なる量の逆輸又は順輸を示している場合、両指数に異なる形で影響を及ぼす逆等を及ぼす逆等数をびくびは逆輸がが存在することによって、自動物に「乗換えに伴う収益」がマイナスとなる(又はブラスとなる)ということではありません。潜在的な乗換えに伴う収益が実際に実現するかどうかは、先物曲線の形状に依存しています。「先物曲線」とは、異なる満期を有する先物契約に関し、先物契約の価格間の相関関係をグラフで表したものをいいます。商品先物曲線となっている)場合には、その他の要因が全て同じであるとすれば、相対的に低くなっているた物価格が相対的に高くなっているスポット価格に収束していくに従って、関連する指数は上昇する傾向があります。順輸の場合には、反対の結果が生じます。



[掲載番号11]

令和 7年 11月 13日

各 位

外国投資法人名 代表者 管理会社名 ウィズダムツリー・コモディティ・セキュリティーズ・リミテッド ヴィノッド・ラジプート

ウィズダムツリー・マネジメント・ジャージー・リミテッド

(銘柄コード 1694) 代表者 問合せ先

担当者

ヴィノッド・ラジプート TMI総合法律事務所

中川秀宣

(TEL 03-6438-5660)

WisdomTree ニッケル上場投資信託(ニッケルETF) に関する日々の開示事項

1. 上場ETFの口数(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

<u>7,618,668</u> □

2. 上場ETFの資産総額(令和 7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)(上場ETFの資産総額は、上場ETFの口数に上場ETFの一口あたりの資産額を乗して計算しています。日本円への換算は、令和 7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時)現在のブルームバーグによる為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

15,703,078,921 円 (101,427,973.91 米ドル)

3. 上場ETFの一口あたりの資産額(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)(上場ETF一口当たりの資産額は、ロンドンの当日午後4時にロンドン証券取引所での取引が終了した後、指数が追随する米国先物市場終了後に確定される指数の値を用いて、ロンドン時間同日午後4時現在のものとして計算されています。日本円への換算は、令和7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時)現在のブルームバーグによる為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

2,061 円 (13.31 米ドル)

4. 上場ETFの一口あたりの資産額の日々の価格の変動幅と特定の指標の終値の日々の変動幅の乖離率(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

0.01%

(参考) 乖離率の計算式

 上場ETFの
 特定の指標の

 一口あたりの資産額
 ※値
 × 100 (%)

 市営業日の
 特定の指標の終値

5. ロールオーバー時の損益について

各々の単一商品指数は、特定の満期の先物契約から値付けされますが、当該先物契約は、満期が近付くと、期先の先物契約に「乗り換える」必要が生じ、このプロセスは「乗換え(rolling)」と呼ばれます。単一商品指数を構成する取引所上場先物契約は、その満期が近付くと、満期前に期先の満期の同様の先物契約に入れ続えられます。後去「個点」で、8月に買い付けられ、保証者がおいるともかかいたりに、強力とのは、6人で、個点では、8月に買い付けられ、保証者がおいるとなりに、3世から利益者がおります。

ロで人は「来探人(Tolling)」に呼ばんなます。単一間の面指数を得成する。ない。 特えられます。後つて、例えば、8月に買い付けられ、保有されている大神契約が10月に満期となる場合があります。 時間が経過するにつれ、10月に満期を迎える先物契約は、11月限の先物契約に入れ替えられることになります。もっとも明近の先物契約ともっとも期先の先物契約とものと整額は、「乗換えに伴う収益(rollyleld)」と呼ばれ、これは利益となることもあれば損失となることもあります。この先物契約にかかる市場が(その他の要因は 考慮しないものとします。)「逆輪(バックワーディション・backwardation)」(明先の満期の先物契約の価格の方が期近の満期の先物契約の価格に比べて低いことを 意味します。)である場合には、10月限先物契約の売却が、11月限先物契約よりも高い価格で行われ、「乗換えば、11件収益」が発生します。商品指数に含まれてい 2 かた到地のセンは、過去に当時のないまた。

意味します。)である場合には、10月限先物契約の売却が、11月限先物契約よりも高い価格で行われ、「乗換えに伴う収益が発生します。商品指数に含まれている先物契約の中には、過去に定難的が期間が持続することを示しているものもある一方で、逆軸は常に存在している駅ではおりません。
更に、商品指数に反映されている一定の商品には、過去に、「順輔(コンタンゴ:contango)」市場で取引されてきたものもあります。順輔市場とは、先物契約の価格が期近限月のものよりも、期先限月のものの方が高くなっている市場のことです。特定の商品市場において逆輪が存在しないことの結果として、「乗換えに伴う収益」がマイナスとなり得ます。このため、商品指数及び単一商品指数の価値に悪影響が及び、その結果として、マイクロ上場投資信託、単一マイクロ上場投資信託、商品上場投資信託及び商品指数上場投資信託の価値が下落するおそれがあります。更に、これにより、商品指数における期近先物契約及び次期近先物契約カレルームバーグ商品3ヶ月先物指数において用いられているものとは異なるため、先物曲線の関連する部分が異なる量の逆輪又は順輪を示している場合、両指数に異なる形の影響を及ぼす逆輪及び/又は順輪がもたらされる可能性があります。しかし、特定の商品市場において順輪(又は逆輪)が存在することによって、自動的に「乗換えに伴う収益」がマイナスとなる(又はブラスとなる)ということではありません。潜在的な乗換えに伴う収益が実際に実現するかどうかは、先物曲線の形状に依存しています。「先物曲線」とは、異なる満期を有する先物契約に関し、先物契約の価格間の相関関係をグラフで表したものをいいます。商品先物曲線の関連する部分が逆輪となっている(より下がりの先物曲線となっている)場合には、その他の要因が全て同じであるとすれば、相対的に低くなっている先物価格が相対的に高くなっているスポット価格に収束していくに従って、関連する指数は上昇する傾向があります。順端の場合には、反対の結果が生とます。

以上

]



[掲載番号12]

令和 7年 11月 13日

各 位

外国投資法人名 代表者 管理会社名 (銘柄コード 1695) 代表者

> 問合せ先 担当者

ウィズダムツリー・コモディティ・セキュリティーズ・リミテッド ヴィノッド・ラジプート ウィズダムツリー・マネジメント・ジャージー・リミテッド

ヴィノッド・ラジプート TMI総合法律事務所 中川秀宣 (TEL 03-6438-5660)

WisdomTree 小麦上場投資信託(小麦ETF) に関する日々の開示事項

1. 上場ETFの口数(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

5,127,880 □

2. 上場ETFの資産総額(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)(上場ETFの資産総額は、上場ETFの口数に上場ETFの一口あたりの資産額を乗して計算しています。日本円への換算は、令和7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時)現在のブルームバーグによる為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

14,689,533,273 円 (94,881,367.22 米ドル)

3. 上場ETFの一口あたりの資産額(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)(上場ETF一口当たりの資産額は、ロンドンの当日午後4時にロンドン証券取引所での取引が終了した後、指数が追随する米国先物市場終了後に確定される指数の値を用いて、ロンドン時間同日午後4時現在のものとして計算されています。日本円への換算は、令和7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時)現在のブルームバーグによる為替レート(1米ドル=154,82円)により計算しています。)

<u>2,865</u> 円 (<u>18.50</u> 米ドル)

4. 上場ETFの一口あたりの資産額の日々の価格の変動幅と特定の指標の終値の日々の変動幅の乖離率(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

0.01%

(参考) 乖離率の計算式

 上場ETFの
 特定の指標の

 一口あたりの資産額
 終値
 × 100 (%)

 前営業日の
 特定の指標の終値

5. ロールオーバー時の損益について

る人の単一商品指数は、特定の満期の先物契約から値付けされますが、当該先物契約は、満期が近付くと、期先の先物契約に「乗り換える」必要が生じ、このプロセスは「乗換え(rolling)」と呼ばれます。単一商品指数を構成する取引所上場先物契約は、その満期が近付くと、満期前に期先の満期の同様の先物契約に入れ替えられます。後って、例えば、8月に買い付けられ、保有されている先物契約が10月に満期を立場合があります。 時間が経過するにつれ、10月に満期を迎える先物契約は、11月限の予物契約に入れ替えられることになります。もっとも期近の先物契約とれるとしている先物契約をいかる市場が(その他の要因は、「乗換えに伴う収益(roll yield)」と呼ばれ、これは利益となることもあれば損失となることもあります。この先物契約にかかる市場が(その他の要因は

時間が軽適するにつれ、10月に海刺を迎えるた物突利は、11月版の北物突乳に入れ省えられることになります。もつども明立の光物突利ともつども明光の光物突 約との差額は、「乗換えに伴う収益(roll yield)」と呼ばれ、これは利益となることもあれば損失となることもあります。この先物契約にかかる市場が(その他の要因は 考慮しないものとします。)「逆輪(バックワーディション・backwardation)」(網先の満期の先物契約の価格の方が期近の満期の先物契約の価格に比べて低いことを 意味します。)である場合には、10月限先物契約の売却が、11月限先物契約よりも高い価格で行われ、「乗換えに伴う収益」が発生します。商品指数に含まれてい る先物契約の中には、過去に逆輪の期間が持続することを示しているものもある一方で、逆輪は常に存在している訳ではありません。

思味します。) である場合には、10月股光物突利の元却が、11月股光物突利よりも高い価格で行われ、1来換え、11年7以金川が完生します。商品指数に言まれている先物契約の中には、過去に立軸の別期間が持続することを示しているものもある一方で、逆輸は常にもなります。順業の指数に言まれている先物契約の中には、過去に立軸の別期間が持続することを示している事でで、逆輸は常に存在している訳ではおりません。順業市場とは、先物契約の価格が期近限月のものよりも、期先限月のものの方が高くなっている市場のことです。特定の商品市場において連続が存在しないことの結果として、「乗換えに伴う収益」がマイナスとなり得ます。このため、商品指数とび場下の商品等の価値に悪影響が及び、その結果として、マイクロ上場投資信託、単一マイクロ上場投資信託、商品上場投資信託の価値が下落するおそれがあります。更に、これにより、商品指数における期近先物契約及び次期近先物契約及びルームバーグ商品3ヶ月先物指数において用いられているものとは異なるため、先物曲線の関連する部分が異なる量の逆輸又は順輸を示している場合、両指数に異なる形で影響を及ぼすと連載がはたらよんで可能性があります。しかし、特定の商品市はおいて順輸収はは逆輸が存在することによって、自動的に「乗換えに伴う収益」がマイナスとなる(又はブラスとなる)ということではありません。潜在的な乗換えに伴う収益が実際に実現するかどうかは、先物曲線の形状に依存しています。「先物曲線」とは、異なる満期を有する先物契約に関し、先物契約の価格間の相関関係をグラフで表したものをいいます。商品先物曲線となっているり場合には、その他の要因が全て同じであるとすれば、相対的に低くなっている先物価格が相対的に高くなっているよれが上価格に収束していくに従って、関連する指数は上昇する傾向があります。順輪の場合には、反対の結果が生じます。



[掲載番号13]

令和 7年 11月 13日

各 位

外国投資法人名 代表者 管理会社名 (銘柄コード 1696) 代表者

WisdomTree とうもろこし上場投資信託(コーンETF) に関する日々の開示事項

問合せ先 担当者 ウィズダムツリー・コモディティ・セキュリティーズ・リミテッド ヴィノッド・ラジプート ウィズダムツリー・マネジメント・ジャージー・リミテッド

ヴィノッド・ラジプート TMI総合法律事務所 中川秀宣 (TEL 03-6438-5660)

1. 上場ETFの口数 (令和 7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

1,002,553 □

2. 上場ETFの資産総額 (令和 7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在) (上場ETFの資産総額は、上場ETFの口数に上場ETFの一口あたりの資産額を乗して計算しています。日本円への換算は、令和 7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時)現在のブルームバーグによる為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

2,973,194,348 円 (19,204,200.67 米ドル)

3. 上場ETFの一口あたりの資産額(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)(上場ETF一口当たりの資産額は、ロンドンの当日午後4時にロンドン証券取引所での取引が終了した後、指数が追随する米国先物市場終了後に確定される指数の値を用いて、ロンドン時間同日午後4時現在のものとして計算されています。日本円への換算は、令和7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時)現在のブルームバーグによる為替レート(1米ドル=154,82円)により計算しています。)

2,966 円 (19.16 米ドル)

4. 上場ETFの一口あたりの資産額の日々の価格の変動幅と特定の指標の終値の日々の変動幅の乖離率(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

0.01%

(参考) 乖離率の計算式

 上場ETFの
 特定の指標の

 一口あたりの資産額
 整値
 ※ 100 (%)

 前営業日の上場ETFの
 特定の指標の終値

5. ロールオーバー時の損益について

各々の単一商品指数は、特定の満期の先物契約から値付けされますが、当該先物契約は、満期が近付くと、期先の先物契約に「乗り換える」必要が生じ、このプロセスは「乗換え(rolling)」と呼ばれます。単一商品指数を構成する取引所上場先物契約は、その満期が近付くと、満期前に期先の満期の同様の先物契約に入れ替えられます。従って、例えば、8月に買い付けられ、保有されている先物契約が10月に満期となる場合があります。

時間が経過するにつれ、10月に満期を迎える先物契約は、11月限の先物契約に入れ替えられることになります。もっとも期近の先物契約ともっとも期先の先物契約と発額は、「乗換えに伴う収益(roll yield)」と呼ばれ、これは利益となることもあれば損失となることもあります。この先物契約にかかる市場が(その他の要因は考慮しないものとします。)「逆鞘(バックワーディション:backwardation)」(期先の満期の先物契約の価格の方が期近の満期の先物契約の価格に比べて低いことを意味します。)アある場合には、10月限先物契約の売加が、11月限先物契約よりも高い価格で行われ、「乗換えに伴う収益」が発生します。商品指数に含まれている先物契約の中には、過去に逆鞘の期間が持続することを示しているものもある一方で、逆鞘は常に存在している訳ではありません。

る元物契約UPHに、適当に連和の期間が特徴することを示しているものもの一方で、運相は高に存在しているにはありますでん。 更に、商品指数に反映されている一定の商品には、遠立に、順輸行にクタゴ:contango) I市場で取引されてきたものもあります。順輸市場とは、先物契約の価格 が期近限月のものよりも、期先限月のものの方が高くなっている市場のことです。特定の商品市場において運輸が存在しないことの結果として、「乗換えに伴う収 益」がマイナスとなり得ます。このため、商品指数及び単一商品指数の価値に悪影響が及び、その結果として、マイクロ上場投資信託、単一マイクロ上場投資信託 商品上場投資信託及び商品指数上場投資信託の価値が下落するおそれがあります。更に、これにより、商品指数における期近先物契約及び次期近先物契約なび ルームバーグ商品3ヶ月先物指数において用いられているものとは異なるため、先物曲線の関連する部分が異なる量の運輸又は順輪を示している場合、両指数に 異なる形で影響を及ぼう連輸及び/又は順輪がもたらされる可能性があります。しかし、特定の商品市場において順輸(又は連輪)が存在することによって、自動的 に「乗換えに伴う収益」がマイナスとなる(又はプラスとなる)ということではありません。潜在的な乗換えに伴う収益が実際に実現するかどうかは、先物曲線の形状 に依存しています。「先物曲線」とは、異なる満期を有する先物契約に関し、先物契約の価格間の相関関係をグラフで表したものをいいます。商品先物曲線の関連 する部分が運輸となっている(右下が切りみた物曲線となっている)場合には、その他の要因が全て同じるとすれば、相対的に低くなっている先物価格が相対的 に高くなっているスポット価格に収束していくに従って、関連する指数は上昇する傾向があります。順輪の場合には、反対の結果が生じます。



[掲載番号14]

令和 7年 11月 13日

各 位

外国投資法人名 代表者 管理会社名 (銘柄コード 1697) 代表者

問合せ先

担当者

ウィズダムツリー・コモディティ・セキュリティーズ・リミテッド ヴィノッド・ラジプート ウィズダムツリー・マネジメント・ジャージー・リミテッド

ヴィノッド・ラジプート TMI総合法律事務所

中川秀宣 (TEL 03-6438-5660)

WisdomTree 大豆上場投資信託(大豆ETF) に関する日々の開示事項

1. 上場ETFの口数(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

630,086 □

2. 上場ETFの資産総額 (令和 7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在) (上場ETFの資産総額は、上場ETFの口数に上場ETFの一口あたりの資産額を乗して計算しています。日本円への換算は、令和 7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時)現在のブルームバーグによる為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

2,722,693,657 円 (17,586,188.20 米ドル)

3. 上場ETFの一口あたりの資産額(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)(上場ETF一口当たりの資産額は、ロンドンの当日午後4時にロンドン証券取引所での取引が終了した後、指数が追随する米国先物市場終了後に確定される指数の値を用いて、ロンドン時間同日午後4時現在のものとして計算されています。日本円への換算は、令和7年11月13日午前6時(ニューヨーク時間2025年11月12日午後5時)現在のブルームバーグによる為替レート(1米ドル=154.82円)により計算しています。)

<u>4,321</u> 円 (<u>27.91</u> 米ドル)

4. 上場ETFの一口あたりの資産額の日々の価格の変動幅と特定の指標の終値の日々の変動幅の乖離率(令和7年11月13日午前0時(ロンドン時間2025年11月12日午後4時)現在)

0.01%

(参考) 乖離率の計算式

 上場ETFの
 特定の指標の

 一口あたりの資産額
 終値

 前営業日の上場ETFの
 前営業日の

 一口あたりの資産額
 特定の指標の終値

5. ロールオーバー時の損益について

各々の単一商品指数は、特定の満期の先物契約から値付けされますが、当該先物契約は、満期が近付くと、期先の先物契約に「乗り換える」必要が生じ、このプロセスは「乗換え (rolling)」と呼ばれます。単一商品指数を構成する取引所上場先物契約は、その満期が近付くと、満期前に期先の満期の同様の先物契約に入れ替えられます。後つて、例えば、8月に買い付けられ、保存されている条件を契約に対して、後つて、例えば、8月に買い付けられ、保存されている条件数契約が10月に適期かる場合があります。

思味します。) である場合には、10月版光物契約の元却が、11月版光物契約よりも高い価格で行われ、「果換え、1千分収益」が完生します。商品指数に言まれている先物契約の中には、過去に正対策の期間が持続することを示しているものもある一方で、逆輸は常に存在している駅ではおりません。 更に、商品指数に反映されている一定の商品には、過去に、「順輸(コンタンゴ: contango)」市場で取引されてきたものもあります。順輸市場とは、先物契約の価格が期近限月のものよりも、期先限月のものの方が高くなっている市場のことです。特定の商品市場において運輸が存在しないことの結果として、「果換えに伴う収益」がマイナスとなり得ます。このため、商品指数にび場下・商品指数の価値に悪影響が及び、その結果として、マイクロ上場投資信託、自己上場投資信託の価値が下落するおそれがあります。更に、これにより、商品指数における期近先物契約及び次期近先物契約はブルームバーグ商品3ヶ月先物指数において用いられているものとは異なるため、先物曲線の関連する部分が異なる量の逆輸又は順輸を示している場合、両指数に異なる形で影響を及ぼすと運輸及び、区は開輸がもたらされる可能性があります。しかし、特定の商品市はおいて順輸(又は逆輸)が存在することによって、自動的に「乗換えに伴う収益」がマイナスとなる(又はブラスとなる)ということではありません。潜在的な乗換えに伴う収益が実際に実現するかどうかは、先物曲線の形状に依存しています。「先物曲線」とは、異なる満期を有する先物契約に関し、先物契約の価格間の相関関係をグラフで表したものをいいます。商品先物曲線の開連する部分が逆輸となっている(右下が切の先物曲線となっている)は合には、その他の要因か全て同じであるとすれば、相対的に低くなっている先物価格が相対的に高くなっている元物価格が相対的に高くなっている元物価格が相対的に高くなっている元物価格が相対的に高くなっている元物価格が相対的に高くなっている元物価格が相対的に高くなっている元物価格が相対的に高くなっている元物価格が相対的といる。